

日本社会情報学会通信

Vol.24 No.2 2009.8.1

日本社会情報学会

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-38-4-408

TEL 0422-40-2062 FAX 0422-40-2062

E-mail office@jasi.info

U R L <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasi/>

*本学会通信の掲載内容は、HPに掲載

☆日本社会情報学会・理事選挙に関する公示☆

日本社会情報学会理事選挙管理委員会
委員長 田中 秀幸

本学会は、本学会理事選挙規則ならびに、平成 21 年度理事選挙実施要綱（平成 21 年 4 月 25 日理事会決定）にもとづき、本年 8 月 1 日より 1 月末日までの間、下記により理事選挙を実施します。

本学会会員有資格者は、この公示にもとづき、全員、遺漏なく選挙に参加されるようお願い致します。

なお、この選挙結果については、22 年 4 月発行の本学会通信 Vol.25 No.1 に掲載し、かつ 22 年 6 月開催の会員総会に報告されます。

[記]

1. 理事選挙により選出される理事は、理事選挙規則にもとづき 25 名とし、本年 10 月 1 日より同 10 月 20 日（同日消印有効）までの間、投票者各 1 名 1 票、無記名 10 名連記の郵送により選出する。
2. この投票を行う投票権者は、平成 21 年 3 月 31 日現在、日本社会情報学会の正会員（過年度の会費を 3 月末日までに滞納しているものを除く）であるものとし、個人会員については本人、団体会員については 1 団体につきその代表者とする。
3. この投票に関する投票要領ならびに投票用紙等の選挙書類一式は、投票開始日までに投票該当者まで郵送する。
4. 前項の投票の対象者となる理事候補者は、個人会員または各団体会員 1 名の登録代表者で、理事候補者として立候補した者、ならびに理事候補者推薦投票にもとづき理事会が選出した推薦候補者とする。したがって、理事候補者として立候補を希望する会員は、本年 8 月 1 日から 20 日までの間、当管理委員会に申し出られたく、その事務手続きについては、本学会事務局に問い合わせられたい。

推薦候補者は、本年 8 月 1 日から 8 月 31 日までの間に実施する、理事ならびに評議員による 1 名 1 票、無記名 5 名連記の郵送による推薦投票にもとづき選出する。

なお、この理事選挙に関する、問い合わせ・連絡は次の通りとする。

日本社会情報学会理事選挙管理委員会

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-38-4-408 TEL 0422-40-2062 FAX 0422-40-2062

【平成21年度・理事選出実施要綱】

(平成21年4月25日開催理事会承認)

(目的)

第1 この要綱は、日本社会情報学会理事選出規則（以下、規則という）にもとづく平成21年度理事選出の実施につき必要な事項について定める。

(選出する理事の定数)

第2 選出する理事の定数は、規則第3条の規定にもとづく選挙による理事25名、規則第6条にもとづく会長の推薦による理事25名以内とする。

(選挙の公示)

第3 前項に規定する選挙（以下、選挙という）の実施に関する公示は、平成21年8月1日とし、会員に対する周知は、同日迄に発行する学会通信をもって行う。

(選挙管理委員会)

第4 選挙の公正な実施のため、選挙管理委員会（以下、委員会という）を置く。
委員会の構成は5名とし、委員長1名、委員4名の選出は平成21年6月6日開催の理事会で行う。

(選挙人)

第5 選挙で投票を行う選挙人は、平成21年3月末日迄に、過年度の会費を完納した正会員とし、個人会員については1人1票、団体会員については1団体につきその代表者1票とする。

団体会員は、投票を行う代表者の所属・氏名を委員会に届出、登録するものとする。

委員会は、平成21年5月末日迄に選挙人を確定し、それにもとづき選挙人名簿を作成して学会事務局に常備し、会員の閲覧に供するものとする。

(被選挙人)

第6 選挙における被選挙人は、規則第4条にもとづき、次のいずれかに該当する正会員で、かつ第5に規定する選挙人の資格を有するものとする。

(1) 理事会に設置する推薦委員会で推薦されたもの。

(2) 自薦による立候補者。

(被選挙人の推薦)

第7 前項(1)による推薦にあたって、推薦委員会は、次の要領による理事候補者推薦投票を実施し、これにもとづき推薦候補者を決定するものとする。

(1) 推薦投票の投票権者は、平成21年8月1日現在の理事ならび評議員とし、1人1票無記名5名連記の投票により行い、得票数順位により40名を選出する。

但し、同一得票者があった場合には、候補者数が40名を越えても、同一得票者を候補者に加えるものとする。

(2) 推薦投票の対象となる被投票者は、本要綱第5に規定する平成21年5月末日現在の確定選挙人名簿に登載された者とし、団体会員については、同名簿に登載された代表者とする。

(3) 推薦投票は、平成21年8月1日より同月末日までの間、書面投票をもって実施し、同年9月末日迄に推薦候補者を決定して委員会に報告するものとする。

(4) 推薦投票の管理は推薦委員会が行い、その実施に関し必要な事項については推薦委員会が定める。

(自薦による立候補者の届け出)

第8 本要綱第6(2)による立候補者は、平成21年8月1日より同月末日までの間に、委員会の指定した事項を、指定した様式により委員会に届け出るものとする。

(候補者名簿ならびに投票用紙の配布)

第9 委員会は、平成21年9月末日迄に、選挙人にたいし、次の各号の文書を取りまとめ、郵送により配布するものとする。

(1) 理事候補者名簿

(2) 投票用紙

(3) 投票用紙封入用内封筒

(4) 郵送用専用封筒

(5) 投票要領

(投票の実施)

第10 投票は、前項(2)(3)(4)により、委員会宛郵送によって行い、その期間は、平成21年10月1日より10月20日までとし、消印有効とする。

投票は、規則第3条にもとづき、1人1票・無記名10名連記とし、11名以上記載した

場合には無効票とし、10名以内に候補者以外の氏名を記載した場合、ならびに姓または名のみ記載した場合には、その記載のみ無効とする。

(選挙の開票)

第11 委員会は、11月末日迄に、前項による投票を開票し、有効投票の最多数を得た者から順次、定数を満たす当選人を決定する。

末尾同票数の者があった場合には抽選とし、その方法は委員会が決定する。

(選挙結果の報告)

第12 委員会は、前項による開票が終了次第、速やかにその選挙結果を学会の会長に報告するとともに、平成21年12月開催の理事会に報告し、その承認を受け、かつ成る可く速やかに学会通信により会員に周知するものとする。

(会長推薦理事の選出)

第13 規則第6条の規定にもとづき、推薦理事25名以内の選出は、選挙による理事が決定した期日に会長職にある者が、選挙による理事当選者を除いた正会員のうちよりの指名により行い、平成21年12月開催の理事会に報告し、その承認を受けるものとする。

(会員総会の承認)

第14 会長は、次期通常会員総会に於いて、委員会に理事選挙の結果を報告させるとともに、理事選出の結果を報告し、その承認を受けるものとする。

(要綱の運用等)

第15 この要綱に定めのない事項については、適宜、委員会で決定して運用し、委員会が必要と認めた事項については、適宜、理事会に諮るものとする。

(付則)

(1) この要綱の改正は、委員会の提案により理事会で行う。

(2) この要綱は、平成21年4月25日より施行し、第14による通常会員総会の承認をもって廃止する。

*参考 定款 第5章役員 第17条 理事数 50名以内

[理事選挙の実施基本日程]

日 程	実 施 内 容
(1) 平成21年4月25日	理事会で理事選挙実施要綱を決定
(2) 平成21年6月6日	理事会で理事選挙管理委員を選出
(3) 平成21年6月6日	理事会で選挙有資格者(同3月末現在)を確定
(4) 8月1日	選挙実施公示(学会通信2号にて掲載公示)
(5) 8月1日-31日	立候補受付、理事・評議員による理事候補者推薦投票
(6) 10月1日-20日	書面による理事選挙投票の実施
(7) 12月	選挙による理事の確定
(8) 12月	会長推薦による理事の確定(次期理事会の構成確定)
(9) 1月中旬-1月下旬	次期理事による次期会長の選出
(10) 平成22年4月1日	次期理事会の発足
(11) 平成22年6月	通常会員総会で次期理事選出の承認、監査人の承認

[理事選挙管理委員会構成]

(平成21年6月6日開催理事会承認事項)

	氏 名	選出区分	所 属
委員長	田中 秀幸	学術委員会	東京大学
委員	小豆川裕子	表彰委員会	(株)NTTデータ
委員	税所 哲郎	企画委員会	関東学院大学
委員	榊 俊吾	総務委員会	東京工科大学
委員	和泉 恵子	事務局	

☆2009年日本社会情報学会（JSIS&JASI）合同研究大会開催のご案内 ☆

学術委員会委員長 田中秀幸

2009年日本社会情報学会（JASI&JSIS）合同研究大会を、下記の通り開催いたします。
 詳しい開催内容、大会プログラムにつきましては、大会又は学会HPでご案内します。
 多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。また、学部学生の方々の大会参加は原則無料になりますので、参加を呼びかけていただければ幸いです。

統一テーマ

『混迷する社会システムと社会情報学』

[開催期日] 平成21年9月12日（土） 10:00～20:00（受付開始 9:30）

*特別講演 14:00-15:00

*シンポジウム 15:30-17:30

*表彰式 17:30～17:45

*懇親会：18:00～20:00

平成21年9月13日（日） 10:00～17:15（受付開始 9:30）

（注）都合により、開催期日が1日短縮されて、9月12日～13日の2日間となりました。

[会場] 新潟大学（五十嵐キャンパス）総合教育研究棟

地図：http://www.niigata-u.ac.jp/top/access_ikarashi.html

最寄駅 JR新潟駅、JR新潟大学前駅

*会場へのアクセス http://www.niigata-u.ac.jp/top/access_ikarashi.html

[大会事務局] 大会事務局 新潟大学北村順生研究室

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050

新潟大学人文学部 北村順生研究室気付

電子メール：jsis-jasi2009@human.niigata-u.ac.jp

大会ウェブサイト：<http://www.human.niigata-u.ac.jp/~2009jsis-jasi/>

[参加費と懇親会費]

（単位：円）	事前申し込み	当日申し込み	懇親会
一般会員	5,000	6,000	5,000
学生会員	2,000	2,500	3,000
非会員	7,000		5,000
非会員大学院生	2,500		3,000
非会員学部学生	無料（冊子が必要な場合は2,500円）		3,000

*事前申込締切日は8月26日（水）

*郵便振替口座 日本社会情報学会全国大会事務局（口座番号 00160-2-702417）

*申込の際の氏名、所属先および所属先住所は、大会開催助成金を交付いただく財団法人新潟観光コンベンション協会に対して助成金規定に基づき提供いたします。

☆ 学会賞表彰式について ☆

学会賞表彰式が、下記の通り開催されます。

是非ご参加戴きたくお願い申し上げます。

[開催期日] 平成21年9月12日（土）17:30～17:45

[会場] 新潟大学（詳細は大会会場にて）

☆ 平成21年度総会報告 ☆

日 時 平成21年6月6日(土) 14:30～15:00
会 場 東京国際フォーラム G701 会議室

[開催次第]

司会 廣松毅総務委員会委員長

- 1 会長挨拶
須藤修会長より、開会挨拶。
- 2 議長の選出
定款31条により、須藤会長が議長となる。
- 3 総会の成立
須藤議長より、定款第33条にもとづき、正会員数385名のうち出席会員22名、委任状提出会員80名であり、正会員の1/4を超えているとの報告により、本総会は成立した。
- 4 議事
審議にあたり、書記(後藤玲子氏)、議事録署名人(安藤明之氏、佐藤佳弘氏)が指名され、承認された。
下記の各議案につき、議長、各委員長、事務局より報告と提議がなされ、原案通り承認した。

第1号議案 平成20年度事業報告

第2号議案 平成20年度収支決算

第3号議案 平成21年度事業計画案

第4号議案 平成21年度収支予算案

その他学会運営に関する事項

<平成21年度総会資料>

* HPに公開しています。

【第1号議案 平成20年度事業報告】

[総務委員会所管] (委員長 廣松 毅)

○委員会構成

総務委員会委員長: 廣松 毅(情報セキュリティ大学院大学)

総務委員会委員: 順不同・敬称略

後藤玲子(茨城大学)

榊 俊吾(東京工科大学)

和泉恵子(事務局)

1. 定例会議の企画、運営

① 会員総会 1回(6/21)

② 理事会 4回(4/19, 6/21, 9/12, 12/5)

③ 評議員会 1回(9/12)

2. 学会通信の発行

3回発行 Vol.23-1(4月1日) Vol.23-2(8月1日) Vol.23-3(12月1日)

3. ホームページ管理

掲載内容・仕組み、内容充実策検討、リンク等

* 学会賞受賞者一覧掲載。

4. 財務管理

・会費の徴収(未納者への督促強化)

・平成20年度収支決算

・平成21年度収支予算作成

* 経費削減方策の検討による予算への反映

5. 名簿の発行 21年5月発行予定

6. 会員管理 *3/未現在

・平成20年度会員増減

種 類	入 会	退 会	増 減
個人正会員	41	29	12
団体正会員	0	4	-4
計	41	33	

・会員数推移

種 類	20.3	21.3	増 減	備 考
個人正会員	365	365	0	
団体正会員	24	20	-4	
計	389	385	-4	

[企画委員会所管] (委員長 福田 豊)

○委員会構成

企画委員会委員長 福田 豊(電気通信大学)
企画委員会副委員長 木村忠正(東京経済大学)
企画委員会幹事 佐藤 佳弘(株情報文化総合研究所)
税所 哲郎(関東学院大学)
内藤 孝(株NTTデータ)
前田隆正(「SOHO CITYみたか」推進協議会)

◆第1回企画委員会

日時 8月30日(土) 14:30-15:30
会場 東京大学駒場キャンパス
出席者 福田、木村、内藤、税所
議題

1. 第114回定例研究会について
2. 今後の企画委員会活動

◆第2回企画委員会

日時 11月18日(土) 15:30-16:00
会場 東京大学駒場キャンパス・18号館4階コラボレーションルーム4
出席者 福田、木村、内藤、佐藤
議題

1. これまでの定例研究会の企画・運営について
2. 今年度のこれからの定例研究会開催について
3. その他

●第112回定例研究会

日時 6月21日(土) 15:00-17:00
会場 東京国際フォーラム会議室G610
協賛 情報通信月間協議会
テーマ

JASI特別企画ICTフォーラム2008

「社会情報学の最前線とその行方～6つのアプローチから～」

登壇者 (50音順、敬称略)

遠藤薫(学習院大学)、島田達巳(摂南大学)、須藤修(東京大学)、
富山慶典(群馬大学)、廣松毅(東京大学)、福田豊(電気通信大学)

司会 木村忠正(東京大学)

●第113回定例研究会

日時 8月30日(土) 11:30-13:30
会場 東京大学駒場キャンパス 駒場コミュニケーション・プラザ南館
講演 : 「x I C Tビジョン」 今川拓郎氏(情報通信経済室長)

●第114回定例研究会

日時 10月7日(火) 16:00-17:30
会場 豊洲センタービルアネックス11F NTTデータプレゼンテーションルーム
テーマ ASP・SaaS ビジネス
講演 「ASP・SaaS ビジネスの現状とASP・SaaS 安全・信頼性情報開示認定制度について」
河合輝欣氏(NPO 法人ASP・SaaSインダストリー・コンソーシアム会長)

●第115回定例研究会

日時 11月15日(土) 13:00-15:00
会場 東京大学駒場キャンパス・18号館4階コラボレーションルーム
テーマ Wikipediaにみる集合知～その可能性と批判的検討～
講演 「集合知と文化産業—ウィキペディアからの示唆」
渡辺智暁(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター(GLOCOM))

「集合知、あるいは、新自由主義の文化的論理」

木村忠正（東京大学）

●第116回定例研究会

第15回社会情報システム学シンポジウム

日時 1月23日（金）13:00-15:00

会場 電気通信大学情報システム学研究科棟

特別講演「知識コミュニケーションの展望（仮題）」

山本 修一郎（株式会社NTTデータ技術開発本部システム科学研究所長）

◆ 情報政策研究会の実施報告（情報政策研究会 前田隆正）

○メンバー構成

主査 前田隆正（「SOHO CITYみたか」推進協議会）

委員 城崎まゆみ（NTTデータクリエーション）

梅原寿夫（ジェイエスキューブ）

佐藤文一（東北通信建設）

茶谷達雄（都市情報システム研究所）

平林幹朗（キャリアアップ企画）

藤田弥生（NTTデータ）

山本秀男（中央大学）

尾関敬二（特別区職員研修所）

○ 第1回会合

日時 平成20年3月31日（月） 17:00～19:00

会場 三鷹産業プラザ 会議室

出席者 前田隆正、茶谷達雄、尾関敬二、佐藤文一、平林幹朗

議題 1) 平成19年度のレビュー

2) 平成20年度の研究会開催企画案

3) 団体会員の増強策

第2回会合

日時 平成20年6月13日（月） 17:00～19:00

会場 三鷹産業プラザ 会議室

出席者 前田隆正、茶谷達雄、平林幹朗

議題 1) 全国大会ワークショップへの参画

自治体ワークショップ「自治体のSNS」

2) 10月以降の研究会について

・12月の研究会／交流会の企画について

[第53回情報政策研究会]

日時 平成20年12月5日（金）15:00～17:00

会場 全国町村会館

テーマ 『ICT利活用の現状と課題』

講演者 総務省情報流通行政局情報流通振興課

課長 安藤英作氏（代理報告 課長補佐 安藤高明）

[第54回情報政策研究会]

日時 平成21年1月15日（木）15:00～17:00

会場 中央大学駿河台記念館

テーマ 『次世代電子政府構想とCloud Computing』

講演者 東京大学教授 須藤 修氏

[平成20年度 情報交流会]

日時 平成20年12月4日（金） 17:00-19:00

会場 全国町村会館

[学術委員会所管] (委員長 田中秀幸)

1. 組織体制

学術委員会委員長：田中秀幸（東大）

学術委員会委員長補佐：山本佳世子（電通大）

学術委員会委員（アイウエオ順）

赤堀侃司（東工大） 阿部昭博（岩手県立大） 安藤明之（東経大） 和泉 潤（名産大） 遠藤
薫（学習院大） 太田敏澄（電通大） 岡田 勇（創価大） 兼田敏之（名工大） 熊田禎宣（千
葉商大） 木村忠正（東大） 後藤玲子（茨城大学） 五藤寿樹（日本橋大） 小林宏一（早大）
榎 俊吾（東京工科大学） 桜井成一朗（明治学院） 島田達巳（摂南大） 小豆川裕子（NTT
データ） 新川達郎（同志社） 須藤 修（東大） 寺野隆雄（東工大） 富山慶典（群馬大）
田中秀幸（東大） 刀川 眞（室蘭工大） 中井 豊（芝浦工大） 根本敏則（一橋大） 氷鉋揚
四郎（筑波大） 福田 豊（電通大） 廣松 毅（東大） 増田祐司（島根県立大） 松川淳子
（構造研） 山本佳世子（電通大）

学会誌編集専門委員会

学会誌編集専門委員会委員長：五藤 寿樹

副委員長：岡田 勇（創価大）

学会誌編集専門委員会委員：（アイウエオ順）

安藤明之（東経大） 遠藤 薫（学習院大） 太田敏澄（電通大） 兼田敏之（名工大） 木村忠正
（東大） 小林宏一（早大） 桜井成一朗（明治学院）

小豆川裕子（NTTデータ） 須藤 修（東大） 寺野隆雄（東工大） 田中秀幸（東大） 刀川
眞（室蘭工大） 中井 豊（芝浦工大） 根本敏則（一橋大） 福田 豊（電通大） 廣松 毅
（東大） 牧瀬 稔（地域開発研） 山本佳世子（電通大）

優秀文献選考委員会

優秀文献選考委員会委員長：太田敏澄

2. 学術委員会開催

●第1回学術委員会

<日時> 平成20年4月21日（月）19：00～20：00

<会場> 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環

<出席者> 五藤寿樹（日本橋大）、田中秀幸（東大）、木村忠正（東大）、桜井成一朗（明治
学院）、岡田勇（創価大）、兼田敏之（名工大）、安藤明之（東経大）、須藤修
（東大）、牧瀬稔（地域開発研）、太田敏澄（電通大）[敬称略]

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. 新委員の紹介
3. 大学院学位論文賞
4. 全国大会について
5. その他

●第2回学術委員会

<日時> 平成20年6月9日（月）19：00～20：00

<会場> 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環

<出席者> 五藤寿樹（日本橋大）、田中秀幸（東大）、木村忠正（東大）、 桜井成一朗（明学
大）、岡田勇（創価大）、安藤明之（東経大）、須藤修（東京大）、太田敏澄（電通
大）、小豆川裕子（NTTデータ）、山本佳世子（電通大）

<議事>

1. 前回議事録の確認

2. 新委員の紹介
3. 大学院学位論文賞
4. 優秀論文賞
5. 優秀文献賞
6. 全国大会について
7. その他

●第3回学術委員会

<日時> 平成20年7月19日(土) 15:00~17:00

<会場> 東京大学本郷キャンパス大学院情報学環7階第3演習室

<出席者> 五藤寿樹(日本橋大)、田中秀幸(東大)、桜井成一朗(明学院大)、榊 俊吾(東京工科大学)、山本佳世子(電通大)、安藤明之(東経大)

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. 優秀論文賞
3. その他

●第4回学術委員会

<日時> 平成20年9月29日(土) 18:30~

<会場> 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環6階会議室

<出席者> 五藤寿樹(日本橋大)、田中秀幸(東大)、桜井成一朗(明学院大)、木村忠正(東大)、福田豊(電通大)、安藤明之(東経大)、遠藤薫(学習院大)、岡田勇(創価大)、山本佳世子(電通大)

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. 全国大会(田中委員)
3. チュートリアルおよび第2回大学院生研究発表会(山本委員)
4. 投稿論文に関する倫理のあり方、会員の研究者倫理のあり方についての研究会の設置(山本委員)
5. 大学院生研究発表会の継続開催(山本委員)
6. 学術論文の倫理規定(桜井委員)

●第5回学術委員会

<日時> 平成20年11月4日(火) 18:30~19:00

<会場> 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環6階会議室

<出席者> 遠藤薫(学習院大)、岡田勇(創価大)、木村忠正(東大)、五藤寿樹(日本橋大)、桜井成一朗(明学院大)、田中秀幸(東大)、山本佳世子(電通大)

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. チュートリアルおよび第2回大学院生研究発表大会(山本委員)
3. 学術論文の倫理規定(田中委員)
4. 規則関連
5. その他

●第6回学術委員会

<日時> 平成20年11月25日(火)

<審議方法> メール審議

<議事>

メーリングリストを用いて、持ち回り開催し、以下のことを了承した。

1. 来年度の大会もJSISと合同で行うこととし、日程は2009年9月11日(金)、12日(土)及び13日(日)とする。
2. 合同大会に係る新潟市への補助金申請

●第7回学術委員会

<日時> 平成20年12月6日(土) 19:00~19:30

<会場> 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環6階会議室

<出席者> 安藤明之(東経大)、遠藤薫(学習院大)、岡田勇(創価大)、
木村忠正(東大)、五藤寿樹(日本橋大)、桜井成一郎(明学院大)、
田中秀幸(東大)、山本佳世子(電通大)

<議事>

1. 前回議事録の確認
 2. チュートリアルおよび第2回大学院生研究発表大会の報告(田中委員)
 3. 研究者倫理研究会の設立(田中委員)
 4. 大学院生研究発表大会の継続開催(田中委員)
 5. 2009年度の全国大会(田中委員)
 6. 英文誌編集委員会からの報告事項(桜井委員)
 7. 規定関連
- 第8回学術委員会

<日時> 平成21年1月24日(土) 15:15~15:35

<会場> 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環6階会議室

<出席者> 安藤明之(東経大)、遠藤薫(学習院大)、岡田勇(創価大)、
五藤寿樹(日本橋大)、桜井成一郎(明学院大)、
田中秀幸(東大)、廣松毅(東大)、山本佳世子(電通大)

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. 2009年度の全国大会(田中委員)
3. 研究者倫理研究会の設立(田中委員)
4. 全国大会合同企画委員会(遠藤委員)
5. その他

● 第9回学術委員会

<日時> 平成20年1月28日(水) 18:30~19:00

<会場> 東京大学駒場キャンパス2号館

<出席者> 廣松毅(東大)、五藤寿樹(日本橋大)、田中秀幸(東大)、
遠藤薫(学習院大)、木村忠正(東大)、
桜井成一郎(明治学院) 五藤寿樹(日本橋大)、岡田勇(創価大)

<議事>

1. 前回議事録の承認
2. 不正論文に関する検討専門委員会について
3. 全国大会について
4. その他

● 第10回学術委員会

<日時> 平成21年3月23日(月) 11:00~

<会場> 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環6階会議室

<出席者> 太田敏澄(電通大)、岡田勇(創価大)、五藤寿樹(日本橋大)、
桜井成一郎(明学院大)、田中秀幸(東大)、山本佳世子(電通大)

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. 21年度の全国大会(桜井委員、田中委員)
3. 研究者倫理研究会の設立(田中委員)
4. 研究部会
5. 21年度の委員会の進め方について
6. 規則関連

3. 学会誌発行状況

#20-1 2008年9月発行 #20-2 2009年3月発行

4. 投稿論文数 ・学術論文:7件(3月31日現在)

5. 採択論文数

- ・学術論文：6件（過去1年間の状況）（採択率37.5%）

6. 学位論文賞、論文奨励賞

（学位論文賞：博士論文）

- ・論文賞 「社会と市場のマルチエージェント力学系による複雑性の研究」
國上 真章（筑波大学）
- ・奨励賞 「地域コミュニケーションを円滑にする評価指標の開発と評価」
並木 志乃（東京大学）
「エージェントベースシミュレーションによる個人間の情報流通の解析に関する研究」
松山 科子（東京工業大学）

（学位論文賞：修士論文）

- ・論文賞 「Three Transitional States and Innovation Policies: ICT, Nanotechnology and Biotechnology」
木下裕美子（東京大学）
「類似アイテムネットワークを用いた多様化推薦手法の提案と評価：Amazon.co.jpのアイテム評価情報を用いて」
小川 祐樹（電気通信大学）
- ・奨励賞 該当者なし

7. 研究部会 環境・教育・GIS 研究部会

社会統計調査研究部会

研究者倫理研究部会

8. 内規の整備

9. HP の整備

[表彰委員会所管] (委員長 島田達巳)

1. 委員会構成

- 委員長 島田達巳 (摂南大学)
副委員長 有馬昌宏 (兵庫県立大学)
委員 太田敏澄 (電通大学)
五藤寿樹 (日本橋学館大学)
尾関敬二 (自治・人財・情報研究所)
渡邊慶和 (岩手県立大学)
久保貞也 (摂南大学)
吉田博一 (大阪府)
小豆川裕子 (NTT データ)

2. 平成20年度学会各賞の選考

- ・学会功労賞 該当者なし
- ・社会情報システム賞
日野市 (東京)
- ・優秀文献賞 該当者なし
- ・優秀論文賞 該当者なし
- ・論文奨励賞 該当者なし
- ・大学院学位論文賞
(学位論文賞：博士論文)
- ・論文賞 「社会と市場のマルチエージェント力学系による複雑性の研究」
國上 真章 (筑波大学)
- ・奨励賞 「地域コミュニケーションを円滑にする評価指標の開発と評価」
並木 志乃 (東京大学)
「エージェントベースシミュレーションによる個人間の情報流通の解析に関する研究」
松山 科子 (東京工業大学)
- (学位論文賞：修士論文)
- ・論文賞
「Three Transitional States and Innovation Policies: ICT, Nanotechnology and Biotechnology」
木下裕美子 (東京大学)
「類似アイテムネットワークを用いた多様化推薦手法の提案と評価：Amazon.co.jpのアイテム評価情報を用いて」
小川 祐樹 (電気通信大学)
- ・奨励賞 該当者なし
- ・日本社会情報学会・秋山穰賞
「社会と市場のマルチエージェント力学系による複雑性の研究」
國上 真章 (筑波大学)
- ・研究発表賞 *H20年度合同研究大会発表者から選考された者
「地域SNSにおけるネットワークの遷移」
岡本健志 (東京大学)
「日韓モバイルペイメント普及過程の分析」
趙 章恩 (東京大学)
「Knowledge-intensive Services (KIS) and R&D -- Technological Innovation in Service Industry」
木下裕美子 (東京大学)

* 学会賞受賞者一覧をホームページへ掲載

3. 委員会の開催

● 第1回表彰委員会

- 日時 6月21日 (土) 14:00-14:30
会場 東京国際フォーラムG610会議室

出席者 島田、太田、久保、五藤、尾関、有馬、小豆川

議 題

1. 大学院学位論文賞および学位論文奨励賞について
2. 社会情報システム貢献賞について
3. 秋山賞について

● 第2回表彰委員会

日 時 平成20年9月13日（土）12:00-12:40

会 場 東京大学 赤門総合研究棟第12演習室

出席者 7名（順不同）島田、太田、有馬、五藤、尾関、吉田、小豆川

議事内容

1. 表彰規則、選考要綱、運営細則
2. 優秀論文賞および論文奨励賞選定における文献論文選考委員会内規
3. 秋山譲賞における表彰規則および要綱
4. 大学院学位論文賞の表彰候補者推薦用紙〔様式-5〕
5. 副委員長の提案

【第2号議案 平成20年度収支決算】

収入の部					
	科目	20年度予算	20年度実績	対予算	項目
	正会員会費				
1	個人会員	3,024,000	3,351,750	327,750	304名×1万円×.9+64名×5千円×.9
2	団体会員	1,500,000	1,150,000	-350,000	23社
	(会費計)	4,524,000	4,501,750	-22,250	
3	雑収入	300,000	627,797	327,797	
	収入合計	4,824,000	5,129,547	305,547	
	前年度繰越	671,264	671,264	0	
	合計	5,495,264	5,800,811	305,547	

支出の部					
1	学会誌印刷費	1,700,000	740,580	959,420	和文2回、英文1回、Vol.1切り替え、Vol.1翻訳追加
2	研究会開催費	400,000	467,292	-67,292	定例5回、情報政策2回、情報交流会1回
3	全国大会補助金	150,000	150,000	0	
4	分科会補助金	150,000	110,000	40,000	2部会、横幹連合、社会学系コンソーシアム
5	学会賞作成費	150,000	82,442	67,558	
6	会員名簿作成費	0	0	0	
7	通信費	300,000	417,057	-117,057	宅急便、切手、電話他、レンタルサーバ
8	印刷費	400,000	220,695	179,305	学会通信、コピー代他
9	事務費(事務所費)	300,000	300,000	0	光熱費
10	事務管理費	1,260,000	1,260,000	0	事務委託
11	備品費	100,000	265,000	-165,000	ノートPC
12	会議費	100,000	0	100,000	
13	消耗品費	150,000	144,280	5,720	ソフト、ラベル、用紙他
14	雑費	100,000	290,859	-190,859	振込手数料、抜き刷り立替他
15	支部補助金	150,000	150,000	0	
16	予備費	20,000	54,915	-34,915	英文HP
	支出合計	5,430,000	4,653,120		0
	次年度繰越金	65,264	1,147,691		
	合計	5,495,264	5,800,811		

*次年度繰越金	みずほ銀行	三鷹駅前郵便局
	1,009,910	137,781

この平成20年度の収支決算について、監査の結果、正確であることを証する。

平成21年4月25日

監査人 辻井重晃

監査人 刀川 眞

●平成20年度特別会計【秋山賞基金】収支報告

H21年3月31日現在

金額合計	2,408,809
収入の部	
繰越金*	2,605,384
利息	3,425
収入合計	2,608,809
支出の部	
平成20年度秋山賞	200,000
支出合計	200,000
繰越残高	2,408,809

* 平成16年電子推進協議会から秋山賞基金として3,000,000円の寄付を受け、
これまで今回を含め、秋山賞として600,000円を支出している。

●平成20年度特別会計【全国大会】収支報告

H21年3月31日現在

金額合計	796,441
収入の部	
繰越金	67,940
英文学会誌 JSIS 分立替戻り金	544,460
英文学会誌翻訳立替戻り金	113,400
H20年度合同大会剰余金	147,260
利息	556
収入合計	873,616
支出の部	
H20年度合同大会テープおこし代金	77,175
支出合計	77,175
繰越残高	796,441

【第3号議案 平成21年度事業計画】(案)**[総務委員会所管]**

1. 委員会構成

委員長 廣松 毅 (東京大学)
副委員長 後藤 玲子 (茨城大学)
委員 榊 俊吾 (東京工科大学)
和泉 恵子 (事務局)

* 必要に応じ、委員を追加する。

* 主要会議体(理事会、評議員会、総会)の運営については、理事会への提案による決定にもとづき役割を分担し実施する。

2. 平成21年度事業計画案

1) 運営

- ① 総務委員会は、学会事務局内へ置く
- ② 各委員会、各支部との連携による運営
- ③ 総務委員会の開催

2) 主要会議の開催業務

(業務: 通知文、通知、出欠、資料、議事録、会場確保・設営)

① 理事会

* 各委員会からの議題・報告の事前確認

② 常任理事会 (随時)

③ 評議員会 (年1回)

④ 会員総会 (1回)

3) 諸規則の整備

① 規則集の作成と関係役員への配布

② 主要規則のホームページへの掲載

4) 学会通信の発刊 (年3回: 4月、8月、12月)

5) 財務管理 (予算・決算)

① 平成21年度収支決算 (月度決算)

* 徹底した収支管理

* 各種通知業務の効率化 (メールでの通知の徹底を図る)

② 平成22年度収支予算案の作成。(理事会へ提案)

6) 会費の徴収 (予算・決算)

① 平成21年度・会費の請求 (4月)

② 未納者への督促・再請求 (4月、8月、12月、3月)

③ 未納者への対応 * サービス停止・除名等を会員へ周知する。

7) 会員管理 (既存会員・新入会員、退会会員)

① 会員の確認 (会員種別: 個人正会員、団体正会員)

② 会員管理業務の電子化による正確性と対応の迅速化

③ HPへのダウンロード可能対応

④ 会員増強策

8) ホームページへの全体管理、運営

9) その他

[企画委員会所管]

1. 委員会構成

企画委員会委員長	福田	豊	(電気通信大学)
企画委員会副委員長	木村	忠正	(東京大学)
企画委員会委員幹事	佐藤	佳弘	(榊情報文化総合研究所)
	税所	哲郎	(関東学院大学)
	内藤	孝一	(NTTデータ)
	前田	隆正	(NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構)

2. 平成21年度事業計画案

1) 委員会開催

(1) 方針

各研究会の担当(委員構成)明確化による運営

(2) 審議事項

① 研究会の活性化について

② 年間スケジュール

③ 各研究会の企画立案

テーマ・形式 講師の折衝(依頼状、発表方法、配付資料) 会場案内方法

④ 当日の運営と報告書作成について

(3) 日程

未定

2) 事業内容

(1) 定例研究会企画実施(年間5回程度)

① 定例研究会の方向性

A) 啓発的、情報交換

B) 学術的、研究促進的

の2つの方向を区別して研究会を開催する。また、A)の側面では、以前行っていた「現地研究会」のような形も選択肢として考える。

② 定例研究会の開催主体

● 研究部会(環境・教育・GIS研究部会、研究者倫理研究部会)には、年度に一度は定例研究会としての開催をお願いする。新規に研究部会が立ち上がる際も、年度に一度は定例研究会開催することを予めお願いしておく。

● 情報政策研究会と調整し、1回を定例研究会として開催していただく。

● 企画委員によるプロデュース。

● 科研費など研究助成に関連し、研究成果発表の場を希望する会員が、定例研究会として研究会を開催するのをコーディネートする可能性も探る。

③ 定例研究会予定、可能性

● 第117回定例研究会(平成21年情報通信月間参加行事・会員総会と同日開催)

➤ 日 時 6月6日(土) 15:00-17:00

- 会 場 東京国際フォーラム G701会議室
- テーマ JASI 特別企画 ICT フォーラム2009
- 以後検討中

(2) 情報政策研究会 (年間5回)

① 平成21年度・情報政策研究会の基本的な考え方

各省庁の情報化に関する施策を中心に、時流に沿ったテーマを設定し、研究会を開催して来ているが、今年度も、アンケート結果の「法人会員が関心を寄せる4大テーマ」を踏まえ、実践的な情報を持ち、各省庁の諸施策を展開している団体会員のテーマを取り上げた研究会を4回実施したいと考えております。

各省庁の情報化施策への先導的な団体会員システムへの見学も併設して行う予定です。

このことにより、団体会員の参画意欲を高めることを期待し、団体会員減少への歯止めと増強を目指したい。

② 開催予定

A) 開催数：年間5回を予定

B) 開催時期

第1回 5月27日(水)

テーマ 「ECMの現状と動向」 団体会員/㈱ジェイエスキューブ(梅原寿夫氏)

第2回 7月中旬

テーマ 「未定」 団体会員/トッパンフォームズ(株) 予定

第3回 10月中旬

テーマ 「未定」 団体会員/㈱NTTデータ 予定

第4回 12月初旬

総務省の情報化施策(現状の課題と次年度施策) *情報交換交流会

第5回 2月初旬

テーマ 「未定」 団体会員/未定

③ 情報政策企画検討会

・開催予定 4月中旬、7月中旬、11月、2月

・協力会員 改めて、各団体へ協力依頼による、6～7名

・検討項目 開催内容(テーマ)等の検討

／会員に役立つ魅力あるテーマ設定

／民間が呼べない講師選定、海外のIT・情報化事例

／学会が持つ資源(研究の果実および政府政策機関との関係)を企業との関係に活用する。

／テーマにより、団体会員以外への案内(→ 団体会員の増強を目指す)

(3) 合同研究発表大会の開催

(4) その他

① 外部に対する普及活動

・各種研究会等の開催スケジュールをホームページで公開

- ・他学会主催研究会等への参画（後援・共催・協賛等）
- ②定例研究会の内容見直し（継続）
- ・研究アクティビティ支援のための定例研究会という性格を強化する
- ・テーマ設定についての工夫
- ・会員の学術研究発表の場を作る（継続）

[学術委員会所管]

1. 委員会構成

学術委員会委員長：田中秀幸（東大）

学術委員会副委員長；山本佳世子（電通大）

学術委員会委員（アイウエオ順）

阿部昭博（岩手県立大） 安藤明之（東経大） 石田亨（京都大） 和泉 潤（名産大） 遠藤 薫（学習院大） 太田敏澄（電通大） 岡田 勇（創価大） 兼田敏之（名工大） 木村忠正（東大） 小郷直言（大阪大） 後藤玲子（茨城大学） 五藤寿樹（日本橋大） 小林宏一（早大） 榊 俊吾（東京工科大学） 桜井成一郎（明治学院） 佐藤哲也（静岡大） 島田達巳（情報セキュリティ大学院大） 小豆川裕子（NTTデータ） 新川達郎（同志社） 須藤 修（東大） 寺野隆雄（東工大） 富山慶典（群馬大） 田中秀幸（東大） 刀川 眞（室蘭工大） 中井 豊（芝浦工大） 根本敏則（一橋大） 福田 豊（電通大） 廣松 毅（情報セキュリティ大学院大） 牧瀬 稔（地域開発研） 山本佳世子（電通大）

学会誌編集専門委員会

学会誌編集専門委員会委員長：五藤 寿樹

副委員長：岡田 勇（創価大）

学会誌編集専門委員会委員：（アイウエオ順）

安藤明之（東経大） 和泉 潤（名産大） 遠藤 薫（学習院大） 太田敏澄（電通大） 兼田敏之（名工大） 木村忠正（東大） 小林宏一（早大） 桜井成一郎（明治学院） 佐藤哲也（静岡大） 小豆川裕子（NTTデータ） 須藤修（東大） 寺野隆雄（東工大） 田中秀幸（東大） 刀川 眞（室蘭工大） 中井 豊（芝浦工大） 新川達郎（同志社） 根本敏則（一橋大） 福田 豊（電通大） 廣松 毅（情報セキュリティ大学院大） 牧瀬 稔（地域開発研） 山本佳世子（電通大）

文献論文選考専門委員会

文献論文選考専門委員会委員長：太田敏澄

2. 平成21年度事業計画

学術委員会の開催 *年5回以上開催する

構成 委員長、副委員長、委員

学術委員会のもとに以下の専門委員会をおく

① 編集専門委員会

② 優秀文献選考専門委員会

事業・業務内容

1) 学会誌の発行

年2回の刊行を定常化する。

2) 学会誌の構成に関する検討

多様なジャンルを検討する。会員からの投稿を奨励する。

3) 優秀文献の選考

全国大会における研究発表賞の審査を行う。

学位論文賞の選考

優秀論文賞の選考

優秀文献賞の選考

4) 研究部会

平成21年度は以下の研究部会が継続中である。

環境・教育・GIS研究部会（主査 太田敏澄）H19年度設立,21年度継続

研究者倫理研究部会（主査 田中秀幸）H20年度設立

5) 学会発表データベース

データベースの利用による学会員へのサービス向上を図る。

6) 横断型基幹科学技術研究団体連合への参加

7) 社会学系コンソーシアムへの参加

8) 学術委員会主催のチュートリアル・イベントの開催

9) 大学院生発表会の開催

10) 会員の研究者倫理の理解の促進（08年度理事会決定に基づく）
など

3. 全国大会関係

1) JASIから提案するテーマ案：「社会システムの変革と社会情報学」

2) その他

[表彰委員会所管]

1. 表彰委員会構成

- 委員長 島田達巳（情報セキュリティ大学院大学）
副委員長 有馬昌宏（兵庫県立大学）
委員 太田敏澄（電気通信大学）
五藤寿樹（日本橋学館大学）
尾関敬二（自治・人財・情報研究所）
渡邊慶和（岩手県立大学）
久保貞也（摂南大学）
吉田博一（大阪府）
小豆川裕子（NTT データ）

2. 平成 21 年度事業計画

前年度、表彰推薦について表彰該当なしの分野があること、又推薦数が少ないことから会員への周知の方法や広範囲の方々からの推薦依頼をする策を図る。また、HPの有効活用にも努力する。

1) 事業内容

平成21年度の学会賞について、表彰に関する諸規程に基づき、事業の活性化を図りながら次の表彰事業を実施する。

- | | |
|--------|----------------|
| ①学会功労賞 | ⑤大学院学位論文賞 |
| ②優秀文献賞 | ⑥社会情報システム貢献賞 |
| ③優秀論文賞 | ⑦日本社会情報学会・秋山穰賞 |
| ④論文奨励賞 | ⑧研究発表賞 |

2) 運営専門委員会

次の専門委員会を設置して行う。

- ①功労選考委員会（学会功労賞および社会情報システム貢献賞）
- ②文献論文選考委員会（優秀文献賞、優秀論文賞、論文奨励賞、大学院学位論文賞、および研究発表賞）
- ③秋山穰賞選考委員会

3) 事業日程等

①表彰候補者の推薦

推薦公募のお知らせは、学会通信への公示によりおこなう。

なお、研究発表賞は、全国大会の研究発表の中から選考する。

②表彰の実施

全国大会の会員総会において行う。

3. その他

秋山賞については、表彰の対象を若手の研究者だけでなく、団体も含め広げることを確認し、候補の推薦をするように検討する。

【第4号議案 平成21年度収支予算案】

収入の部			
	科 目	21 年度予算	項 目
	正会員会費		
1	個人会員	3,024,000	304名×1万円×.9+64名×5千円×.9
2	団体会員	1,000,000	20社
	(会費 計)	4,024,000	
3	雑収入	500,000	
	収入合計	4,524,000	
	前年度繰越	1,147,691	
	合 計	5,671,691	

支出の部			
1	学会誌印刷費	1,500,000	和文2回、英文1回
2	研究会開催費	400,000	定例5回、情報政策4回
3	全国大会補助金	150,000	
4	分科会補助金	160,000	2部会、横幹連合、社会学系コンソーシアム
5	学会賞作成費	150,000	
6	会員名簿作成費	200,000	
7	通信費	300,000	宅急便、切手、電話他
8	印刷費	400,000	学会通信、コピー代他
9	事務費（事務所費）	300,000	光熱費
10	事務管理費	1,260,000	事務委託
11	備品費	100,000	
12	会議費	100,000	
13	消耗品費	150,000	ソト、ラベル、用紙他
14	雑費	100,000	振込手数料他
15	支部補助金	150,000	3支部
16	予備費	100,000	
17	支出合計	5,520,000	
	次年度繰越金	151,691	
	合 計	5,671,691	

☆ 理事会報告 ☆

【第1回理事会報告】

日時 平成21年4月25日（土）14:00-16:40

会場 東京大学（本郷キャンパス）大学院情報学環本館6階会議室

出席者 20人（順不同）須藤、廣松、辻井、田中、遠藤、平野、根本、木村、島田、前田、

山本、平林、尾関、安藤、中井、後藤、小豆川、桜井、篠原、和泉、

議事

平成20年度事業報告

平成20年度収支決算報告

平成20年度特別会計報告

平成21年度役員・各委員会の構成について

平成21年度各委員会の運営および事業計画について

平成21年度収支予算案

新会員の入会承認

合同研究発表大会の報告

平成21年度理事選挙

平成21年度評議員選出

九州支部報告・中部支部報告

その他学会運営に関する事項

顧問・特別会員選出方法

英文学会誌査読における謝礼

議事内容

資料に基づき、総務、企画、学術、表彰それぞれの委員会より平成20年度事業報告があり、それを承認した。

資料に基づき、事務局より、平成20年度収支決算案の説明があり、それを承認した。

資料に基づき、事務局より、平成20年度特別会計報告があり、それを承認した。

資料に基づき、平成21年度、総務、企画、学術、表彰それぞれ各委員会体制の提示を受け、それを承認した。

須藤会長より、財部理事（前九州支部長）から河又九州支部長への理事交代の提案を受け、会員総会で承認を得ることとした。

資料に基づき、総務、企画、学術、表彰それぞれの委員会より平成21年度事業計画案がなされ、それを承認した。

資料に基づき、事務局より平成21年度収支予算案が提示された。

須藤会長より、予備費を2万円から10万円とし、8万円繰越金を減らす提案がなされ、それを承認した。

回覧資料に基づき、新入会員、退会会員を承認した。

資料に基づき、田中理事より合同研究発表大会について、進捗が報告された。

資料に基づき、事務局より平成21年度理事選挙要綱案が提示され、それを承認した。

資料に基づき、事務局より、評議員選出についての進捗が報告された。

事務局から、企業、役員経験者の評議員選出について、理事からの推薦依頼があった。

資料に基づき、河又九州支部長より、九州支部活動報告、収支、活動計画の報告があった。

中部支部報告は資料参照。

須藤会長より、中国・四国支部設立の提案があった。設立を承認し、具体的な検討は継続

協議。設立における予算措置は予備費で対応することを承認した。

資料に基づき、総務委員会より、顧問・特別会員の選出方法が提示され、それを承認した。次回までに選出し、名簿へ掲載することとした。

須藤会長、後藤理事より、各 1 名の推薦があった。

資料に基づき、桜井理事より、英文学会誌投稿論文における査読謝金 5,000 円が提示され、それを承認した。

遠藤理事より、本年度、社会学系フォーラム担当者に平野理事の推薦があり、それを承認した。

遠藤理事より、回覧資料に基づき、横幹連合第 3 巻第 1 号掲載、会員学会紹介、「文理を横断する日本社会情報学会 モノ・コト・社会を<情報>からみる」が紹介された。

次回は 6 月 6 日（土）17:00-17:45 東京国際フォーラム

【第 2 回理事会報告】

日 時 平成 21 年 6 月 6 日（土）17:10-17:55

会 場 東京国際フォーラム G701 会議室

出席者（順不同）18 名 安藤、遠藤、太田、尾関、後藤、櫻井、佐藤、島田、小豆川、須藤、田中、辻井、平林、平野、廣松、福田、前田、和泉

議 事

- 1 理事選挙について
- 2 新会員の入会承認
- 3 委員会報告
- 4 合同研究発表大会
- 5 その他学会運営に関する事項

議事内容

資料に基づき、被選挙人名簿および選挙管理委員を承認した。

回覧資料に基づき、入会会員、退会を承認した。

資料に基づき、福田企画委員長より企画委員会報告があった。

資料に基づき、田中学術委員長より、學術委員会報告、大会進捗報告があった。

J-STAGE についての掲載料金を承認した。

資料に基づき、島田表彰委員長より、学位論文賞、秋山賞の報告を受け、それを承認した。

資料に基づき、廣松総務委員長より、現在までの収支報告、会員内訳の報告があった。

顧問・特別会員の選出について、進捗が報告された。

定款変更に関わる、行政会員（仮称）と会費滞納への措置、除名についての提案は、継続審議とした。

廣松理事より、理事選出実施要綱（投票の実施）第 10 において、以下の指摘があり、訂正を行う。

（誤）10 名以上 ⇒ （正）11 名以上

次回は 7 月 18 日（土）東京大学

☆ 研究会報告 ☆

[第 117 回定例研究会]

JASI特別企画ICTフォーラム2009（情報通信月間参加行事）

日 時 6月6日（土）15:00-17:00

会 場 東京国際フォーラム G701 会議室

テーマ IT社会の進化とIT関連学会の役割

パネリスト

(社)情報処理学理事 芝田晃(株三菱電機)

(社)電子情報通信学会長 青山友紀(慶應義塾大学)

日本社会情報学会(JASI)2代会長 清原慶子(三鷹市)

日本社会情報学会(JASI)3代会長 太田敏澄(電気通信大学)

日本社会情報学会(JASI)4代会長 遠藤薫(学習院大学)

日本社会情報学会(JASI)5代会長 須藤修(東京大学)

コーディネーター 福田豊(電気通信大学)

[第 118 回定例研究会]

日 時 7月18日（土）15:00-17:00

会 場 東京大学（本郷キャンパス）工学部 2号館 9階 93B 教室

テーマ 今もとめられる研究者倫理について

講 師 札幌 順（金沢工業大学）

[第 55 回情報政策研究会]

日 時 平成 21 年 5 月 27 日(水)

会 場 (株)ジェイ エスキューブ

テーマ ECM の現状と動向

講 師 梅原寿夫（株)ジェイ エスキューブ)

☆ 委員会報告 ☆

[企画委員会]

●第 1 回企画委員会

日 時 2009 年 5 月 25 日（月） 19:30-21:00

会 場 電気通信大学西 6 号館 501 室

出席者 前田、佐藤、木村、福田

議題 1 企画委員会担当研究会の年間開催スケジュールについて

議題 2 定例研究会 117 回におけるパネルディスカッションの方向性について

[学術委員会]

●第 1 回学術委員会

日 時 平成 21 年 4 月 17 日（金）18:30～20:20

会 場 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環 6 階会議室

出席者 太田敏澄（電通大）、岡田勇（創価大）、五藤寿樹（日本橋大）、

櫻井成一郎（明学院大）、小豆川裕子（NTT データ）、田中秀幸（東大）、

新川達郎（同志社大）、山本佳世子（電通大） [敬称略]

議 事

1. 前回議事録の確認
2. 学位論文賞（太田委員）
3. 21年度の全国大会（田中委員）
4. 研究者倫理研究会（田中委員）
5. 学術委員会所管（田中委員）
6. 規則関連

・次回の学術委員会は、

東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環 6階会議室で、6月2日（火）18:00～

●第2回学術委員会

日時 平成21年6月2日（月）18:00～20:00

会場 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環 6階会議室

出席者 安藤明之（東経大）、太田敏澄（電通大）、岡田勇（創価大）、
五藤寿樹（日本橋大）、後藤玲子（茨城大）、櫻井成一朗（明学院大）、
小豆川裕子（NTT データ）、須藤修（東大）、田中秀幸（東大）、
寺野隆雄（東工大）、山本佳世子（電通大） [敬称略]

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. 学位論文賞（太田委員）
3. 優秀文献賞（太田委員）
4. 優秀論文賞（太田委員）
5. 21年度の全国大会（田中委員）
6. 研究者倫理研究会（田中委員）
7. 全国大会の発表論文の J-Stage への掲載（田中委員）

・次回の学術委員会は、

東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環 6階会議室で、7月14日（火）18:00～

[表彰委員会]

●第1回表彰委員会

日時 6月6日（土）14:00-14:30

会場 東京国際フォーラム G701 会議室

出席者 島田、有馬、太田、尾関、小豆川（順不同・敬称略）

議題

1. 大学院学位論文賞および学位論文奨励賞について
2. 社会情報システム貢献賞について
3. 秋山賞について

次回は7月18日東京大学（予定）

☆ 事務局だより ☆

* 会費納入のお願い

会費が未納の会員の方へ、再度、ご確認の上、ご納入のほどお願い申し上げます。

ご承知のように、本学会の運営は、会費収入で行われております。会費収入が滞りますと、事業運営に多大な影響を及ぼします。

主旨ご理解の上、重ねてよろしくお願い申し上げます。

* 通信費削減への協力をお願い

各種ご通知・ご案内を封書にてさせて戴いておりますが、少しでも通信費予算を削減し、より充実した研究会・学会誌等に充当致したく、メールでのご案内を考えております。

主旨ご理解の上、メールでの各種案内が可能な会員の方々のご協力をお願い致します。ご承諾戴ける会員の方は、別紙「メール案内承諾書」にてご返信のほどお願い致します。

平成 17 年度より事務局体制が変わりました。常駐はなく、月曜日を含む週 2 日ほどです。メールでの対応はその限りではありません。

会員皆様からの学会の運営・事業・組織拡充に対するご意見、ご助言を戴きたくお願い申し上げます。

宛先 FAX 0422-40-2062 E-mail jasi@jade.dti.ne.jp